

本訴：平成26年（ワ）第29256号 損害賠償請求事件

反訴：平成27年（ワ）第25495号 損害賠償請求事件

本訴原告・反訴被告 阿部宣男

本訴被告・反訴原告 松崎 参

平成27年11月4日

東京地方裁判所民事第37部合議A係 御中

準備書面(3)

反訴被告訴訟代理人弁護士 小川 隆太郎

同 小田川 綾 音

同 高井 信也

同 中島 広勝

同 永里 桂太郎

同 細川 潔

同 本田 麻奈弥

同 山下 優子

同 渡邊 彰 悟

1 継続する名誉棄損行為・人身攻撃

本書面では、本訴提起後に被告による名誉棄損行為が執拗に継続したことをもって、本訴原告が請求の趣旨の変更申立をした後も本诉被告が本訴原告に対する人身攻撃というべき表現行為を繰り返していることを追加的に明らかにする。

別紙は Facebook からのみの引用であるが、その他の SNS を使用しての名誉棄損行為も同様に続いている。本诉被告の繰り返される名誉棄損行為は極めて執拗であり、しかも人格非難に及ぶものといえることができる。例えば「自分のついた嘘を真実だと思い込む人」という書籍を読んだ際に「そういう人と対峙しているので、首肯することが多く」と書き込み、本訴原告を“嘘を真実と思ひこむ人”と評している。このような表現行為がなぜ被告において許容されうるかと考えるのが全く理解できない。

また、今回紹介する表現の多くはナノ銀に関するものである。これまで同様「インチキ」(2015年11月1日)、「インチキ」「見過ごすのは詐欺師と共犯」(同年10月24日)、「ナノ銀ニセ放射能除染」(同月9日)、『「ナノ銀で放射能を無害化する」なんて非科学的なこと』(同月7日)、「私はインチキ科学者とたたかっている」(同月6日)、「(ナノ銀を示して)「こんなもの買ってはいけない。売ってもいけない」(同年9月8日)、『ナノ銀で「放射能は消せる」なんて科学的にあり得ない』(同月3日)、「インチキでなければ妄想」(同月2日)、「このとんでもないデタラメを放置しておくわけにはいかない」(同年8月19日)等とこれまでと同様の名誉棄損行為を繰り返している。

さらに、これらの表現には、本裁判の位置づけを歪めようとする意図がみえている。10月9日の表現には本訴原告は、本件裁判を「ナノ銀ニセ放射能除染」裁判と表現した。しかし、かかる表現は原告の訴えているものを歪めている。本诉被告と科学論争をするつもりはない。これまでも繰り返し述べているとおり、実証的にナノ銀を使用しての放射線量の低減の効果があったことを本訴原告は世に明らかにしたのであり、そのことによって蓄積された本訴原告の社会的評価を、「インチキ」「詐欺師」「妄想」とその信用を貶めているのである。インチキとか詐欺ということであれば、実証的な低減効果の事実もないのに、それと知りながら公表していたということになる。そんな人間であると本诉被告が本訴原告を評することによって本诉被告は名誉を棄損されたとして訴えているのである。本诉被告はあたかもナノ銀による放射線量低減に関する科学的な証明がなければならぬかのように誘導しようとしていることは明らかである。

2 本訴被告の明白な誤った表現

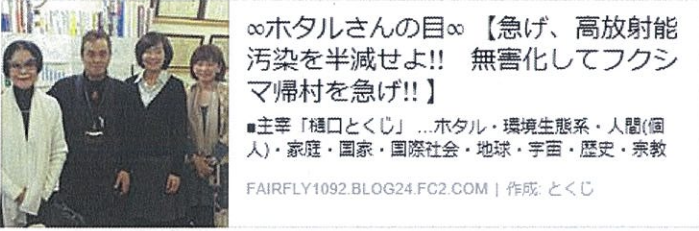

しかも、本訴被告は誤った表現で本訴原告の社会的評価を一層貶める。

(1) 『「ナノ銀で放射能を低減する」人は学术论文は出さずに、裁判所に訴える』(8月19日)との表現は、明らかに事実と異なっている。本訴原告が論文を出しているのは甲号証として提出している各論文から明らかであるが、これらを見ているながら、本訴被告は上記の表現を公表しているのであって、このようなやり方は許されないし、早急にSNSから削除すべきである。


(2) 9月3日の『ナノ銀で「放射能は消せる」なんて科学的にあり得ないことですが、茨城大学大学院を卒業した理学博士が言っているのですから「意図的」でしょう。そうでなければ博士号にふさわしい学識が備わっていないにもかかわらず博士号を取得した(できた)ことになります。』との表現も許し難いものである。



本訴原告が茨木大学を通して博士号を取得したのは、ホタル飼育に関するものであって、放射線に関するナノ銀低減効果は一切関係ない。そのことは本訴被告も十分に承知している。つまり本訴被告は博士号取得に関することとナノ銀との関連性のないことを知りながら表現をしたことになる。あきらかな印象操作であり許される表現行為ではない。かかる表現についても直ちに削除の上本訴原告に対して謝罪すべきである。

以上

投稿日時	SNS、インターネットブログ上の記事内の記述（※本文中の「…」は、途中省略の意で、原告代理人が記載した。）		
	手段	投稿者	本文
20151101	Facebook	被告	<p>安倍首相夫人が応援している、インチキはインチキ。ナノ銀除染。</p> <p>安倍首相夫人が応援している、インチキはインチキ。ナノ銀除染。</p>  <p>∞ホテルさんの目∞【急げ、高放射能汚染を半減せよ!! 無害化してフクシマ帰村を急げ!!】 ■主宰「樋口とくじ」...ホテル・環境生態系・人間(個人)・家庭・国家・国際社会・地球・宇宙・歴史・宗教 FAIRFLY1092.BLOG24.FC2.COM 作成: とくじ</p> <p>いいね! 39件 コメント3件</p>
1026	同上	被告	<p>昨夜、いっきに読みました。そういう人と対峙しているので、首肯することが多く参考になりました。</p>  <p>自分のついた嘘を真実だと思い込む人 (朝日新書) 自分のついた嘘を真実だと思い込む人 (朝日新書) WWW.AMAZON.CO.JP</p> <p>いいね! 34件 コメント5件</p>
1024	同上		<p>インチキなことには、はっきりインチキと言おう。これは気づいた者の義務だと思ふ。誰かが騙されていくの知らないふりをして見過ごすのは詐欺師の共犯と見られても仕方ない。日本共産党はそんな政党ではないのです。</p>

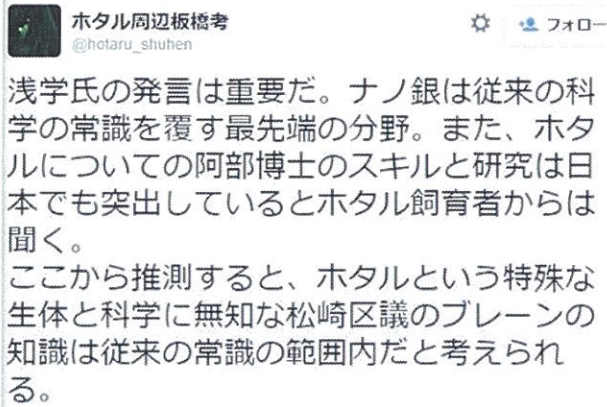
1009	同上		<p>・ホンモノの科学者は、自分の研究を批判されたり否定されたり貶されたりしても、名誉棄損で裁判所に訴えたりしない。自分の研究成果を証明すれば済むのだから。</p> <p>・私が訴えられている「ナノ銀ニセ放射能除染」裁判に負けてしまったら、キュリー夫人以来のノーベル物理学賞はすべて返上しなきゃならなくなる———少しオーバーですが、それくらいの気持ちでいます。ニセ科学がはびこるようでは科学先進国とはいえません。</p>
1007	同上		<p>ノーベル賞のニュースを聞きながら、自分が「ナノ銀で放射能を無害化する」なんて非科学的なことで裁判にかけられていることを思うと、悲しくなるね。あ～あ。</p>
1006	同上		<p>日本の科学者が続々とノーベル賞をとっているなか、私はインチキ科学者とたたかっている。</p>
0923	同上		<p>きのうのニセ科学に関する講演会では、この動画も紹介しました。あらためて見て気づいたのは、線量計を当てたときから線量が下がり始めていること。ナノ銀に線量を下げることがほんとうにあるなら、ナノ銀を加える前後を比較しなくてはならないのに、すでにナノ銀を加えているモノを測定している。はじめから放射能汚染されておらず線量が低いモノを測定すれば、線量計の数値がみるみる下がって「自然の放射能レベル」になるのは当たり前だ。</p>
	同上		<p>板橋区ホテル館における「クロマルハナバチとホテルの共生 フェロモンの抗菌性」への疑問</p> <p>2010年10月29日の板橋区議会決算調査特別委員会で「ホテルを飼育する施設で、どうしてハチを飼うのか？」との自民党議員の質問に対して、当時の資源環境部長は以下のような答弁(要旨)をしています。</p> <p>「茨城大の研究で、クロマルハナバチが土の中で巣をつくる際に出すフェロモンによって土のカビだとかダニ、ウイルスなどが滅菌をされて、ホテルが土の中で過ごす土として最適なものだということが判明した。そのために、効率的</p>

			にホテルを羽化させる(という目的の)範囲内で、クロマルハナバチ(の飼育)については認める
0908	同上		<p>それこそ、こんなもの買ってはいけない。売ってもいけない。</p>  <p>板橋区ホテル生態環境館が研究開発を手掛ける「簡易飲料用ろ過セット」 2種類のろ過材をろ過用パックに入れ、水道水をろ過する。ナノ銀粒子が放射性ヨウ素、セシウム、ストロンチウム等のほとんどの放射性物質が付いた塵やホコリと微生物を分解。分解された不要な成分は骨炭に吸着され、安全な飲み水として浄化するという。効果は3年間有効で、メンテナンスは半年ごとにナノ銀担持骨炭を水洗いした上で天日干しする程度と簡単。茨城大学のベンチャー企業・ルシオラが販売。1セット3,000~4,000円前後</p>
0903	同上		<p>ナノ銀で「放射能は消せる」なんて科学的にあり得ないことですが、茨城大学大学院を卒業した理学博士が言っているのですから「意図的」でしょう。そうでなければ博士号にふさわしい学識が備わっていないにもかかわらず博士号を取得した(できた)ことになります。</p>
0902	同上		<p>「ナノ銀は高い放射線量でもエネルギーに転換してしまいます」——インチキでなければ妄想です。こんなものを大熊町に売り込むこと自体が許されません。</p>


		<div data-bbox="842 264 1385 898" data-label="Complex-Block">  <p>阿部 宣男 2011年11月5日 木</p> <p>銀の特異性は、イオンとなり飛び出しても瞬時に元の姿（金属の状態）に戻ります。この時の電氣的ノイズが発生その電位差は1600mV以上で、10-6sec以上の極端に短い周期で大きな電氣的振動が発生します。この電氣的振動により、放射能のエネルギーを奪い取ります。</p> <p>ガンマ線は電氣が無いので、通常の導材や方法（電氣ブレーキ）では食い止めるのは不可能です。ナノ銀の電子に数回か衝突すればガンマ線のエネルギーが消滅します。</p> <p>放射性物質の電氣的エネルギーとナノ純銀粒子の電氣的エネルギーが衝突し、エネルギー交換をします。除染はナノ銀を敷いた方が人間にも自然にも良いと思います。</p> <p>ナノ銀は高い放射線量でもエネルギーに変換してしまいます。洋服等やマスク等にナノ銀水溶液を散布すれば放射能やウイルスから身を守る事が出来ます。</p> <p>ゲンシポタルは特に人為的な放射能に弱いです。私達の研究で0.5μSwh以上存在すれば、間違いないで発光細胞及び反射細胞が破壊されます。ホタルの発光は求食行動です。多少の発光細胞破壊ならば良いですが、ポタルは人等とは違い細胞修復は無いです。</p> <p>セイヨウオオマルハナバチがハウス栽培の施設から逃亡し、放射能まみれの花粉を付けて移動すれば、露地栽培の作物は当然ながら放射能を発することになります。セイヨウオオマルハナバチの使用停止を声大にして国に訴えなくてはなりません。</p> <p>放射性ストロンチウム等は動物性カルシウムに取り付け蓄性があります。骨炭を利用するのは正しく骨炭を「吸着剤」として使っています。骨炭単体でも放射性性を吸着しますが、放射能自体は破壊されません。骨炭にナノ銀を担持する事により効率良く放射能及び放射性物質をエネルギー分解し無害とします。</p> <p>いいね！ コメントする シェア</p> </div> <p data-bbox="842 913 1085 936">いいね！ 37件 コメント2件</p>
0819	同上	<ul style="list-style-type: none"> ・「ナノ銀で放射能を低減する」人は学術論文は出さずに、裁判所に訴える。 ・このとんでもないデタラメを放置しておくわけにはいかないと考えています。 <p>ホタルの水は放射能を低減しません。</p> <div data-bbox="643 1240 1433 1496" data-label="Complex-Block">  <p>Harry_won on Twitter</p> <p>“先月「在京富岡の会だより」9月号2面に阿部博士のナノ純銀除染法の記事が掲載されました。この効果的な除染法、政府は一刻も早く着手すべきです。ナノ純銀での除染は確かに効くという事も分かり今後は自衛隊の科学部も入ってくるそうで期待がもたれます。”</p> <p>TWITTER.COM 作成: HARRY_WON</p> </div> <p data-bbox="643 1507 986 1529">いいね！ 0件 コメント0件 シェア0件</p>
0818	同上	<p>2012年ふくしま復興ホタルプロジェクト(いわき市湯本)の2015年の状況。板橋区の会社ルシオラの見解ではこれを「生息している状況です。ホタルはなんらかの問題が起きた場合、羽化せず幼虫として止まり種の保存をします」という。しかし、余所から成虫を持ち込まないかぎり、ここでホタルの光を見ることはできないだろう。</p>

		
0714	同上	<p>福島県いわき市、いわき湯本。2012年に板橋区のホタル博士がホタルを放流した「ふくしま復興ホタルプロジェクト」の現場を見てきました。看板は残っているものの荒れ放題。地元の人に聞くと「放流したときは派手なイベントだったけど、その後ホタルを見た人はいない」といいます。</p> 
	同上	<p>ホタルは磁場調整により「安定したゆらぎの光になる」というが、そんな事実はあるのか？ どうやって磁場調整するのかは「悪用されることを懸念し、公開はされていない」とか。ホントとは思えません。</p>

0615	同上	<p>どなたか、こんな研究を御存じの方はいませんか？「研究の結果、日本の大地には銀が多く含まれており、湧水として地上に出てくる時は銀によって殺菌されていることがわかった」</p> <p>http://www.i-foe.org/h26wa29256/suitor/k12.pdf</p>
	同上	<p>小沢一郎さんは、「ナノ銀による放射能低減」について「物理の原理が修正されるかもしれない技術だ」と評価されていますが、物理の原理に反するような現象は起こりようがありません。</p> <p>https://docs.google.com/.../d/0B1H5II0Jr2icVGdvQ01GN3dDe.../edit</p> <p style="text-align: center;"> <small>小沢さんには、板橋区ホタル生環境館の館長で、ホタルで環境保全運動をやっている阿部宜男博士という知人がいた。震災直後、阿部博士がナノ純銀粒子を活用して放射能物質の低減に成功した。阿部博士から私に、「無害な技術であり、小沢さんが政治活動できるきっかけに活用して欲しい」と申し入れがあった。小沢さんは「物理の原理が修正されるかも知れない技術だ。政治に利用してはいけない。あなたが相談役になって被災者の救済に役立つよう協力して欲しい。森ゆうこ文科省副大臣にも話をしなさい」とのこと。日本原研や環境省は未だに「メカニズムが不明」と無視し続けている。</small> </p> <p style="text-align: center;"> <small>この「ナノ純銀」による放射能低減について、「核変換の可能性があり、物理学の革命かも知れない」として、東北大元教授のI氏、大阪大名教授のH氏、東大元教授のS氏らが、国による本格的な研究を提唱してくれている。福島県内被災自治体や東電関係者から、研究はともかく早急に活用すべしという声が出るようになった。小沢さんはこういう形で放射能浄化の活動を支援しているのである。</small> </p> <p style="text-align: center;"> <small>(平成二十四年十二月三日発行)</small> </p>
0528	同上	<p>インチキ商法と「ナノ銀除染」についての質疑から(2015.03.06：板橋区議会予算審査特別委員会 区民環境分科会)</p> <p>○松崎いたる</p> <p>今、被害が出たらというお話がありましたが、実はインチキ商品というのは、なかなか被害の実態があらわれないという特徴があります。というのは、害はないわけです。砂糖玉を飲んでこれが痩せ薬だといっても、幾ら飲んでも害はありませんから、そういう意味での被害は出ません。しかし、効果は幾ら飲ん</p>

			<p>でもあられないという代物です。</p> <p>私が実際に受けた相談の中では、例えば磁石のついた下着を着て、十数万円もするんですよ、磁石がついている肌着というだけで、それを着て生活に苦しいと言い出して、私のところに飛び込んできたんですが、お金のかかる十数万円のをやめればいいのに、効果があると信じ込んで、一向にそれをやめようとはしなかったという事例がありました。被害を受けているのに被害に気がつかないという例があります。だからこそ、被害が実際に出ている前に、まずは被害があるということを知ってもらうという取り組みが必要だと思うんです。そういう意味で</p>
0517	同上		<p>「ナノ銀は従来の科学の常識を覆す最先端の分野」…。ナノ銀が放射能を低減するなんてことが、科学の常識から外れたニセ科学だと認めたツイートです。 @hotaru_shuhen</p> <p> ホタル周辺板橋考 @hotaru_shuhen 浅学氏の発言は重要だ。ナノ銀は従来の科学の常識を覆す最先端の分野。また、ホタルについての阿部博士のスキルと研究は日本でも突出しているとホタル飼育者からは聞く。 ここから推測すると、ホタルという特殊な生体と科学に無知な松崎区議のブレインの知識は従来の常識の範囲内だと考えられる。</p>
0513	同上		<p>板橋区のホタル博士の学位論文から。「この簡単な実験だけで判断することは困難であるが」と断っているけど、こんな実験では何も結論できない。掃除機を使って気圧はどう変化したのかも計測されていないし、気圧以外の要因が排除されているかもわからない。 http://www.ifo-foe.org/h26wa29256/suitor/k11.pdf</p>

			<p>3.3.5. その他の環境</p> <p>その他、本研究では、気圧の変化が幼虫の上陸に及ぼす影響を簡単に調査した。例えば、平成6年5月3日午後9時、天候・晴、外湿度51 [%]、飼育室湿度94 [%]の環境下において、60 [cm] 生態槽を2本用意し、それぞれにゲンジボタルの終令幼虫を50匹入れた。1つの生態槽には、掃除機のホースの先端を水槽内に入れ、ガラス蓋をして粘着テープで密閉し空気が漏れないようにした。もう片方は、開放状態にして外気と同じにした。掃除機で約1分間水槽内の空気を吸引し、約3分間後に同じ操作を合計5回にわたって繰り返した。密閉水槽では午後9時30分頃から27匹上陸を開始したが、開放水槽では1匹だけ上陸した。この簡単な実験だけで判断することは困難であるが、ホタルは気圧に敏感に反応するようである。すなわち、ホタルの終令幼虫は、水中から降雨有無の判断を気圧の変化から読み取っているものと推察できる。これは、ホタルの上陸に降雨条件が必要不可欠だからであろう。</p> <p>いいね! 26件 コメント6件</p>
0506	同上		<p>小さなシャーレに30万匹ものホタル幼虫を入れて何をしたかったのか？ とても不思議です。</p> <div data-bbox="651 1070 906 1332" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="928 1086 1444 1243" data-label="Text"> <p>ホタル周辺板橋考 on Twitter</p> <p>“阿部博士のFacebookから写真を拝借。2005年シャーレに入っている数十万匹のゲンジボタル稚化幼虫 撮影場所 板橋区ホタル生態環境館 コメント「腰高シャーレ 90×60mm です。匹数は30万匹です”</p> <p>TWITTER.COM 作成: ホタル周辺板橋考</p> </div> <p>いいね! 31件 コメント4件</p>
0502	同上		<p>「ナノ銀による放射能低減」というニセ科学で大熊町や板橋区をとりこもうとしていた証拠です。 板橋区ホタル生態環境館</p>

		 <p> 野部 晋男 012年5月12日 東京都 投稿 </p> <p> 福島県大熊町から町長・議長・企画課長一行が板橋区ホテル式に訪問されました。坂本区長、資源環境部長等が出迎えました。ホテル生態環境館のゲンシホテルの政務は大熊町です。平成元師を採取してから今年で23世代目になります。大熊町は福で、全町民が避難しています。しかし、大熊町の動物の遺承しています。 </p> <p> は私の母の政務です。今夏のホテル夜間公開にも参加したい。同時にナノ純銀物質による放射能減衰実験もし、同時にていくのを立証しました。避難を余儀なくされていますが、可能です。また、福島第1原発で作業する人達にもナノ純銀は。 </p> <p> は「消えない」「消せない」「薄まらない」はナノ純銀にはん。必ず減衰出来ます。 </p> <p> コメントする シェア </p> <p> 丸屋さん、奥村元樹さん、他6人が「いいね！」と書いています。 </p> <p> いいね！37件 コメント1件 </p>
0425	同上	<p> 「たかがムシのことで…」というなかれ。板橋区ホテル生態環境館には総額で10億円以上の税金がつぎ込まれ、25年も区民をダマし続けてきたという大きな不正があります。しっかり検証し、区政の歪みを正さなければなりません。 </p>